



組合員総数...9,036名
(前年比101.3%・11月20日現在)
グリーンコープでんき契約件数
...108件(前月+2件)

発行: グリーンコープ生活協同組合理事会 出雲市斐川町荘原 2230-1
TEL: 0853-73-8010 FAX: 0853-73-8013

- 組合員活動予定**
- ☆FP円縁学習会
(働く女性の税と社会保障)
1/23(火)オンライン
 - ☆脱原発学習会
1/30(火)島根県民会館
 - ☆FP円縁学習会
(いま知りたい!お葬式・お墓事情)
2/22(木)オンライン
- ☆詳しくはチラシをご覧ください☆

あけまして
おめでとう
ございます

2024



島根のこれまでとこれから

1956年、出雲地区の労働組合が中心となって「島根県中部生活協同組合」が設立し、組合員の生活とくらしを守るために1988年に共同購入を開始しました。その後島根全域に広がり、1997年「まいにち生協」へ名称変更しました。

一方、1988年、九州、山口、広島25のせっけん派生協は、同じ志を持つ生協が共に連帯して「生命を育む食べもの運動」を進めるために「グリーンコープ連合」を結成しました。人と人との関係を大切に、「いのち」「自然」「くらし」を守る生協連合としてスタートしました。島根の「まいにち生協」は2002年にグリーンコープ連合に加入し、「グリーンコープ生協(島根)」となりました。グリーンコープの「生命(いのち)・自然・くらし」を守るという理念を持って進むなかで、自然エネルギーによる電気を使う「一般社団法人グリーンコープでんき」を設立するなど、環境を守る運動と行動に取り組んできました。カーボンニュートラルの実現に向けて、昨年末に電気トラックが島根にやってきました。地球の生命(いのち)を守るために、私たちにできることを進めていきます。

「みどりの地球をみどりのままで、未来の子どもたちに手渡したい」

みなさんにとってよい一年になりますように!

応募総数328名!

GC「海水塩(なぎさ)クイズ!!
答えてプレゼント♪

正解は「(株)菱(塩)」でした!



100%海水から作った、ミネラルたっぷりの塩!



コメントを
ありがとうございます!

ずっと愛用しています。
焼き物、おにぎり、塩こうじ(手作り)と何にでも使っています。

毎年みそ作り、なら漬、胡瓜漬に使っています。塩むすびもおいしいです。

この塩使っています。
おいしいです。

いろいろな思いや情報を伝えあいませんか?
みなさんからのおたよりをお待ちしています。

2024年1月15日 みらんと119号

☆商品についてのお問合せはこちらに☆
てるてるコーナー
(フリーダイヤル 0120-14-0586
月~金 9:30~16:30(祝日休))

おみ 開催しました

各地区委員会で

「秋のつどい」を開催しました

出雲地区委員会「渡邊水産さんの干物料理教室」 10月16日(月)

10月16日(月)、さんぴーの出雲にて「秋のつどい 渡邊水産さんの干物料理教室」を開催しました。23名の参加がありました。渡邊水産さんの岩田竜平さんを講師に迎え、干物のこだわりをたくさん教えて頂きました。

刺身で食べられる鮮度の良い魚を干物にしているそうです。市販の干物は腹開きが多いことに対し、渡邊水産は背開き。鮮度の良い魚でないと背開きはできないそうなので、背開きは鮮度の良い魚を使っている証だと知りました。化学調味料は一切使用せず、塩のみで魚のうまさを引き出しています。美味しい魚はきれいな海があってこそ。魚が獲れなければ美味しい干物は作れません。毎月、稲佐の浜の海岸清掃に取り組んでおられるそうです。

料理教室では、あじの開きを使ったちらし寿司、スープ、春巻きの3品を作りました。スープはあじの開きを焼いて身を取った残りの骨やアラから出汁を取ったのですが、これが濃厚で本当に美味しかったです！干物は、身を取った骨まで全部料理に使えるとは目から鱗です。

渡邊水産の干物はGCカタログで「山陰産 ○○○」と掲載されています。

ぜひ、見つけたら渡邊水産の美味しいこだわり干物を食べてみてください。



大田地区委員会「ハロウィンティーパーティー」 10月31日(火)



10月31日(火)、あすてらすにて『秋のつどい～ハロウィンティーパーティー～』を開催しました。10名の参加がありました。

初めにグリーンコープから生協について、カーボンニュートラルの取り組みについて、おすすめのクリスマスケーキや用意した飲み物を紹介させていただき、その後ケーキや飲み物を準備すると、自然に談笑が始まり、和やかな雰囲気になりました。今回、つどいに参加することが長年の夢だったと話してくださった組合員さんがおられ、大変嬉しく思いました。

また、一人暮らしのため、人と話すことが少なかったり、クリスマスケーキを食べてみたかったけれど、自分で買ってまで食べる事が出来ず、今日の会で食べられる事が出来たと喜んでおられる組合員さんもうらやいました。

カタログで気になっている商品のことや他の方からおすすめの商品を聞いて、買ってみようという気持ちになったという声もありました。

皆さんのお話を伺い、少人数でも集まってお喋りすることは大切な時間だと実感し、これからも皆さんに喜んでもらえる企画を立てて、少しでも多くの人に集まってもらいたいと思います。



松江まったり委員会「防災パッククッキング講座」 11月14日(火)

11月14日(火)、松江まったり委員会はかんべの里にて「秋のおくおくパーティー 防災パッククッキング講座」を開催しました。17名の参加がありました。

委員会の仲間と、コロナ禍に防災士の資格を取得したメンバーによる講座を開いてみました。災害時に、お湯とポリ袋で簡単につくってなおかつ栄養のバランスもとれるものを考えて手軽に出来あがりしました。防災の事、委員会メンバーのお気に入りの商品の紹介、配達時のポリ袋のリユースのやり方など…テーブルごとに試食しながら、おいおいおしゃべりしながら大好評のうちに終わりました。

感想

- ・まな板を使わず調理でき、災害時だけでなく、アウトドアキャンプなどでも活用出来る。
- ・包丁いらすの乾燥野菜をストックに揃えたい
- ・講義、実践とも大変勉強になった。
- ・家庭的な雰囲気でもとても楽しく参加出来た。
- ・生きる知恵を頂いた。
- ・手軽に出来て家でもつくろうと思った。など…



写真入り備蓄リスト、リユース、リサイクルの話、袋のシールをハサミで切る実演も好評でした。